

(端書)

「文政九年戊九月廿日出願
 卯年迄六ヶ年十二両宛
 七十両当七年目辰年
 百両献上義致願書写し」

乍恐御請書

一 先達奉願置候調達銀之義

御時節柄奉恐察仕当戌年より
 来ル卯年迄六ヶ年之間乍恐

御判銀為御手伝金拾両ツ、
 年々上納仕当七年目

辰年金百両調達仕度

奉存候、此段宜様奉願上候、以上

大谷新九郎

文政九年戊九月廿日

築瀬親之助様

澤群右衛門様

右之通陽田屋太郎右衛門より相認
 別紙之通手紙相添越候
 未次安之丞為取次候様申越候得共
 所存有テ内田を相頼御役所江
 差出候事